

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 5年 6月28日

青森県知事 殿

提出者
住 所 青森県十和田市大字大沢田字池ノ平1-304
氏 名 共栄産業株式会社
代表取締役 中村 栄吉
電話番号 0176-27-3001

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 4年度の産業廃棄物
処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	共栄産業株式会社
事業場の所在地	青森県十和田市大字大沢田字池ノ平1-304
事業の種類	総合建設業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	6284.98t	全処理委託量	1254.19t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	110.81t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	1161.58t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	4963.58t	認定熱回収業者への処理委託量	9.07t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	66.96t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
※事務処理欄			

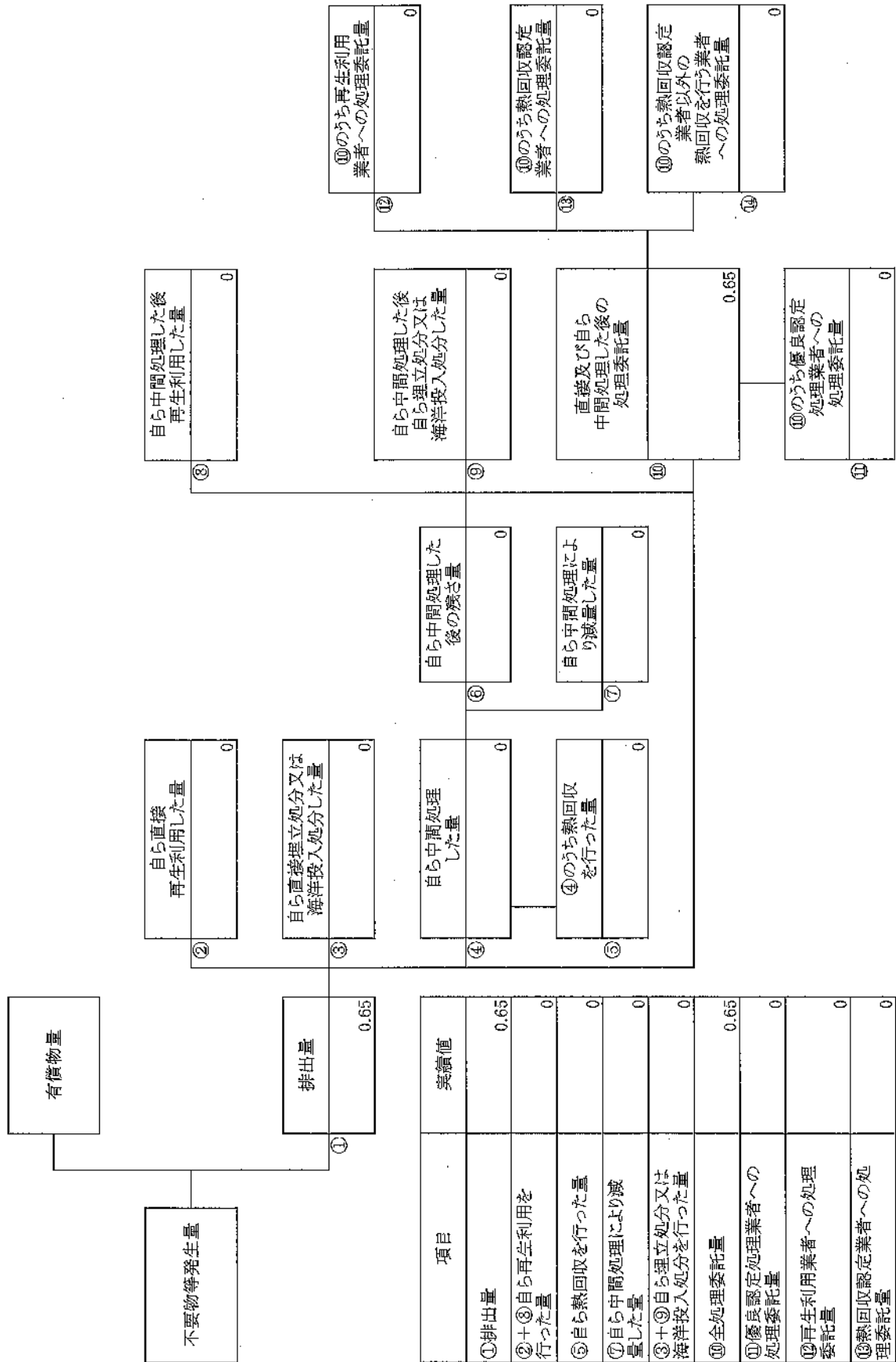
(日本工業規格 A列4番)



産業廃棄物処理計画実施状況報告書の〔第2面入力支援シート〕

名 称		実 施 状 況													
		①排出量 (t)	②自ら直接 再生利用した量 (t)	③自己直接埋立 処分又は海洋投 入処分した量(t)	④自ら中間処理した量 (t)	⑤④のうち 熱回収を行った量 (t)	⑥自ら中間処理 した後の残さ量 (t)	⑦自ら中間処理 により減量した量 (t)	⑧自ら中間処理 した後の再生利用 した量 (t)	⑨自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は海 洋投入処分した量(t)	⑩直接及び自ら 自己処理した後の 処理委託量 (t)	⑪優良認定処理業者 への処理委託量(t)	⑫再生利用業者への 処理委託量(t)	⑬熱回収認定業者 への処理委託量(t)	⑭熱回収認定業者以外の 熱回収業者への処理委託量(t)
産業廃棄物の種類		当該事業場において 生じた産業廃棄物の 種類ごとの量													
燃え殻															
汚泥		0.65								0.65					
上水汚泥															
下水汚泥															
建設汚泥															
その他の汚泥		0.65								0.65					
廃油		1.28								1.28					
廃酸															
廃アルカリ															
廃プラスチック類		78.65			8.04		8.04		8.04	70.61		69.90			
ゴムくず															
金属くず										0		0			
ガラス陶磁器等くず		119.91		33.38						86.53	35.02		3.54		
鋳さい															
がれき類		5368.64	0	0	4536.63	0	4536.63	0	4536.63	0	832.01	832.01	0	0	0
コンクリート片		4482.45			4482.45		4482.45		4482.45			0			
廃アスファルト		832.01								832.01		832.01			
レンガ破片など		54.18			54.18		54.18		54.18						
石綿含有産業廃棄物		28.06								28.06	2.89				
ばいじん															
紙くず															
木くず		505.59			505.59		505.59		505.59			0.00			
繊維くず		8.78								8.78					
動植物性残さ															
動物系固形不要物															
動物のふん尿															
動物の死体															
政令13号物(上記廃棄物 の処理物であつてこれらに 該当しないもの)		0.22								0.22					
建設混合廃棄物															
合計		6111.78	0	33.38	5050.26	0	5050.26	0	5050.26	0	1028.14	37.91	901.91	3.54	0

(産業廃棄物の種類：その他の汚泥



計画の実施状況

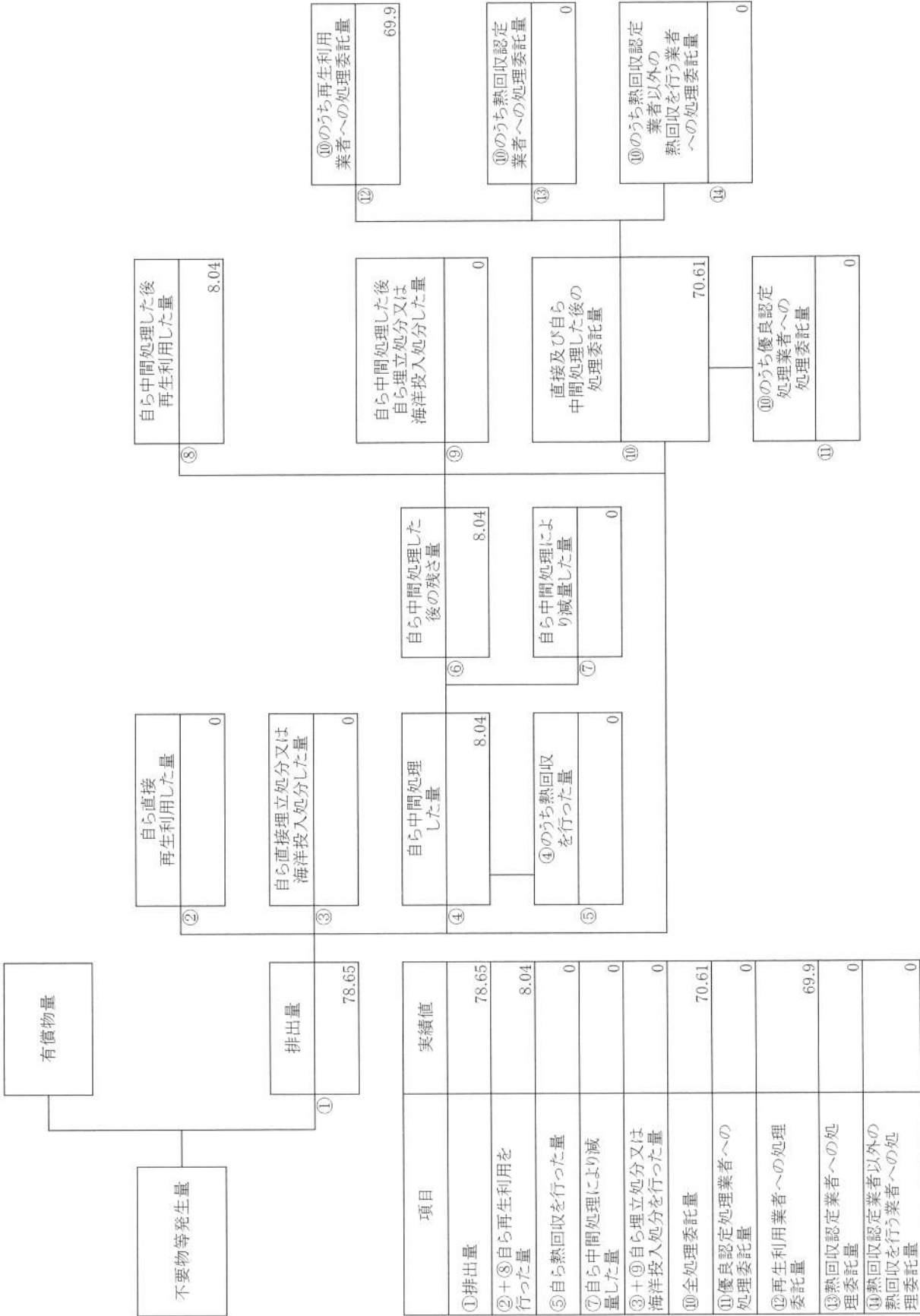
(産業廃棄物の種類: 廃油)

有償物量		
不要物等発生量		
排出量	1.28	
①		
項目	実績値	
①排出量	1.28	
②÷③自ら再生利用を行った量	0	
⑤自ら熱回収を行った量	0	
⑦自ら中間処理により減量した量	0	
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	
⑩全処理委託量	1.28	
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0	
⑫再生利用業者への処理委託量	0	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	

②	自ら直接再生利用した量	0
③	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0
④	自ら中間処理した量	0
⑤	④のうち熱回収を行った量	0
⑥	自ら中間処理した後の残量	0
⑦	自ら中間処理により減量した量	0
⑧	自ら中間処理した後、埋立処分又は海洋投入処分した量	0
⑨	直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	1.28
⑩	⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	0
⑪	⑩のうち再生利用業者への処理委託量	0
⑫	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	0
⑬	⑩のうち熱回収を行う業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

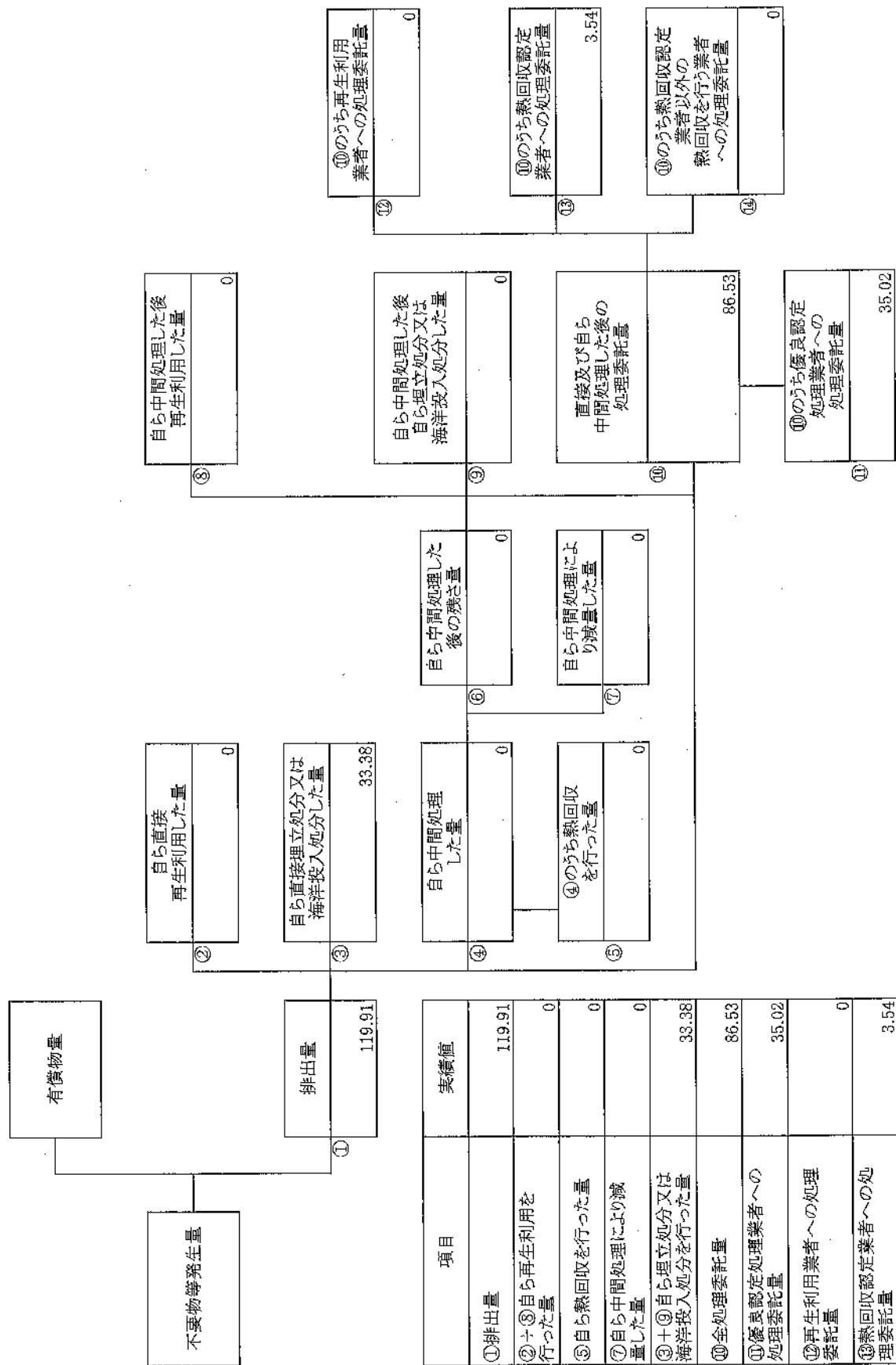
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：廃プラスチック類)



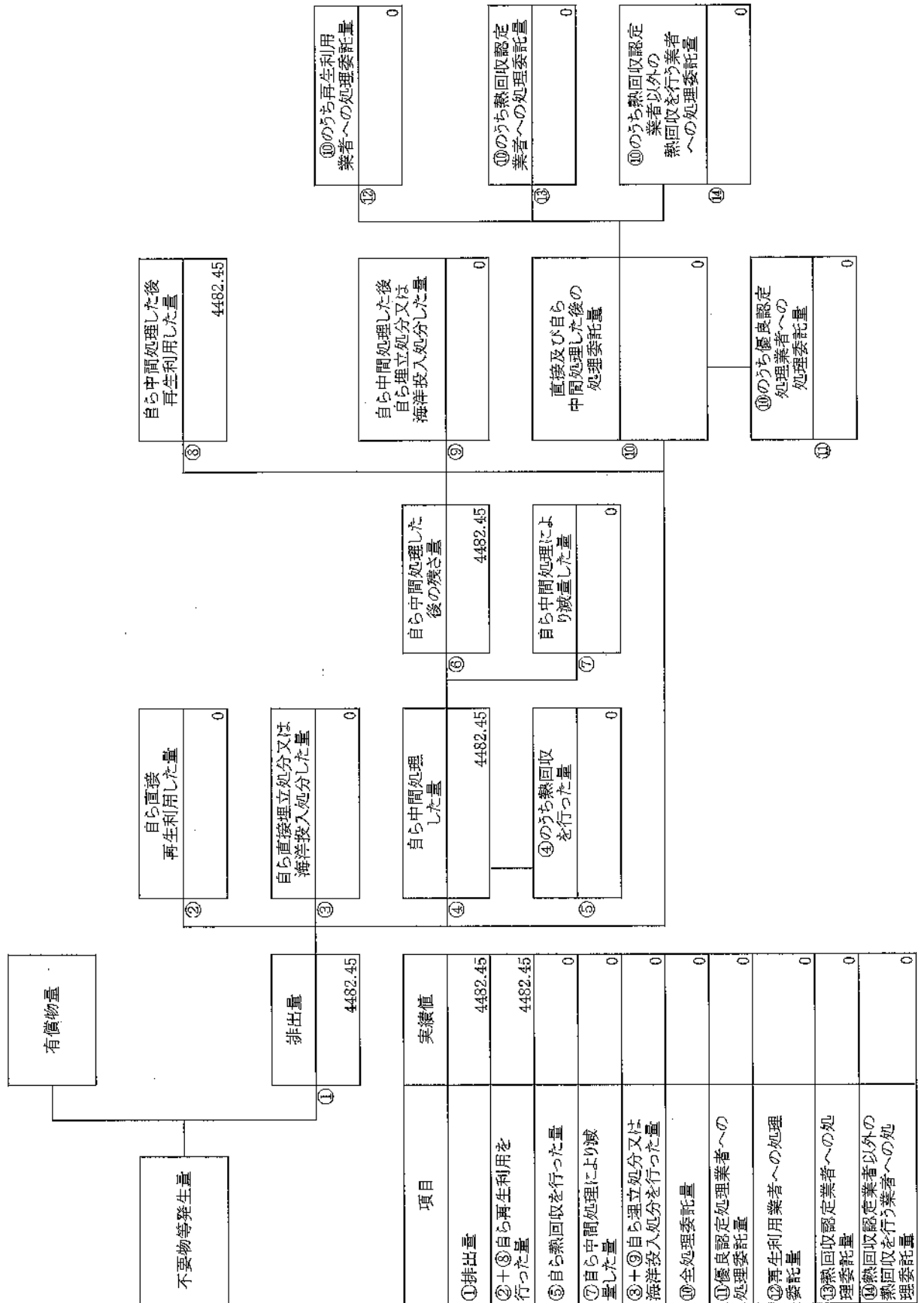
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：ガラス陶磁器等くず)



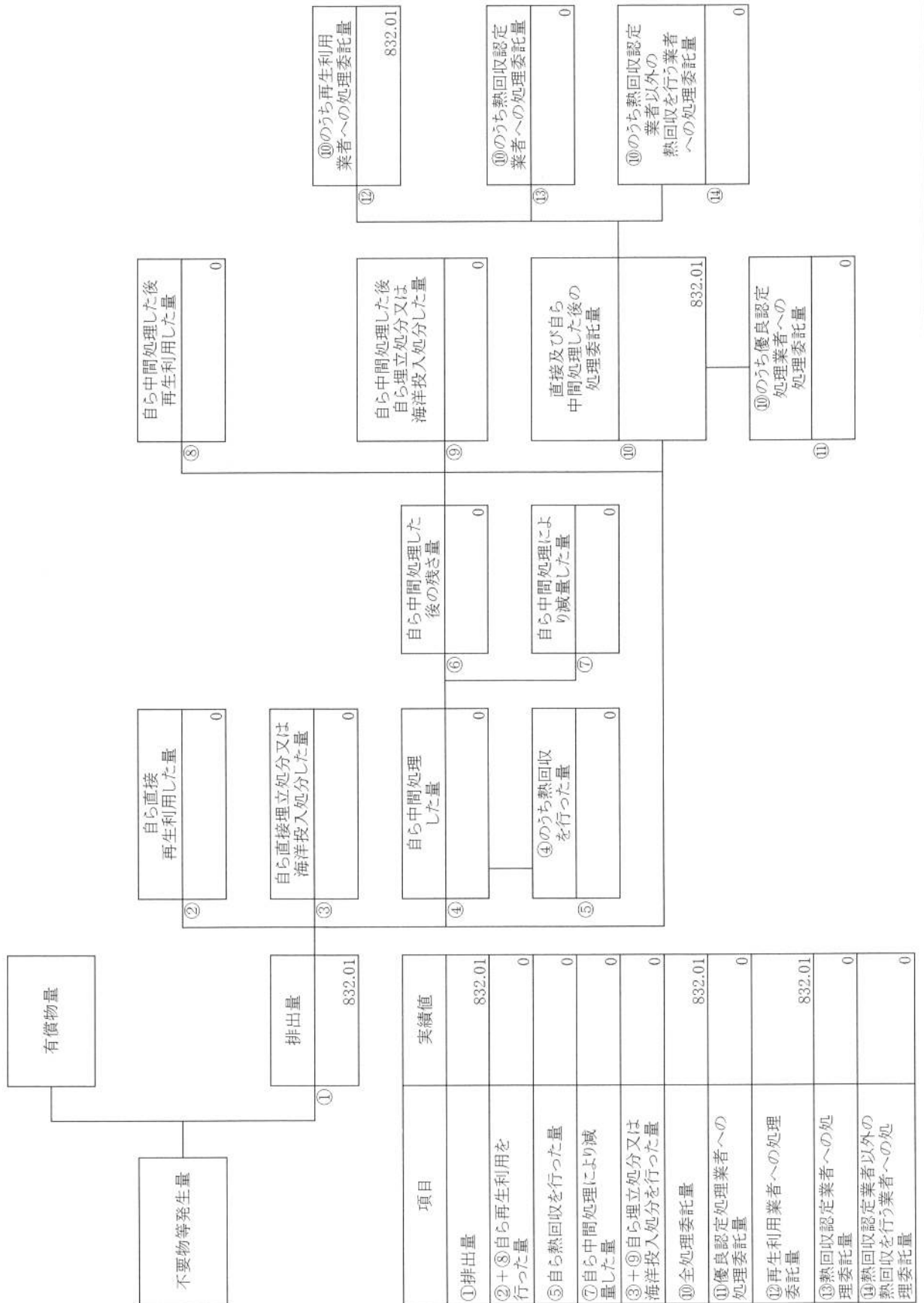
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: コンクリート片)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：廃アスファルト)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: レンガ破片など)

有償物量		不要物等発生量	①	排出量	54.18	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮
①排出量	実績値																		
②+③自ら再生利用を行った量	54.18	有償物量	②	自ら直接再生利用した量	0	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
④自ら熱回収を行った量	54.18																		
⑦自ら中間処理した量	0	有償物量	③	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
②+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0																		
⑩全処理委託量	0	有償物量	④	自ら中間処理した量	54.18	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0																		
⑫再生利用業者への処理委託量	0	有償物量	⑤	④のうち熱回収を行った量	0	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0																		
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	有償物量	⑥	④のうち再生利用業者への処理委託量	0	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳
⑯熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0																		

⑧	自ら中間処理した後再生利用した量	54.18
---	------------------	-------

⑫	⑩のうち再生利用業者への処理委託量	0
---	-------------------	---

⑨	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	0
---	----------------------------	---

⑬	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	0
---	--------------------	---

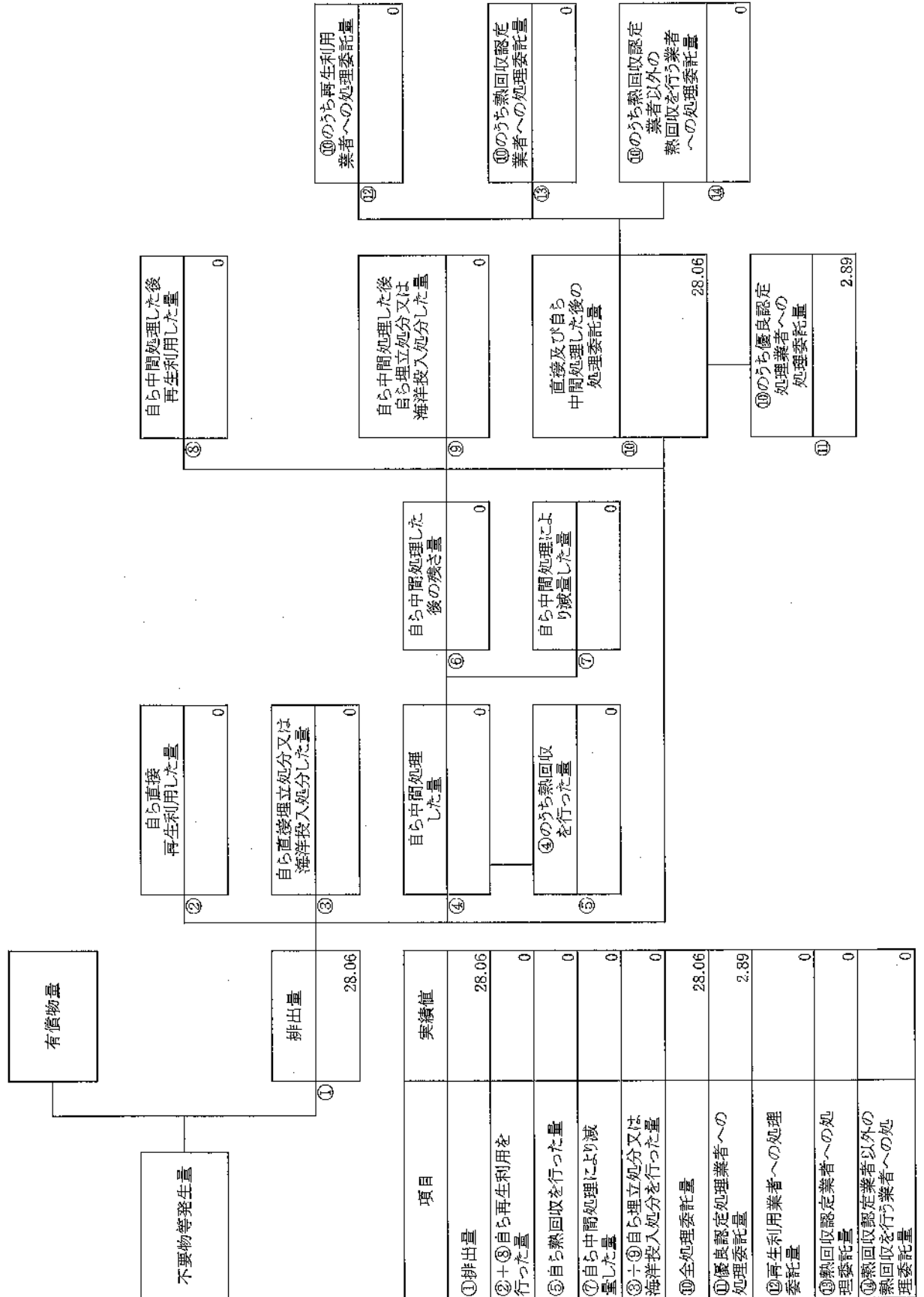
⑩	直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	0
---	---------------------	---

⑭	⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0
---	-------------------------------	---

⑪	⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	0
---	---------------------	---

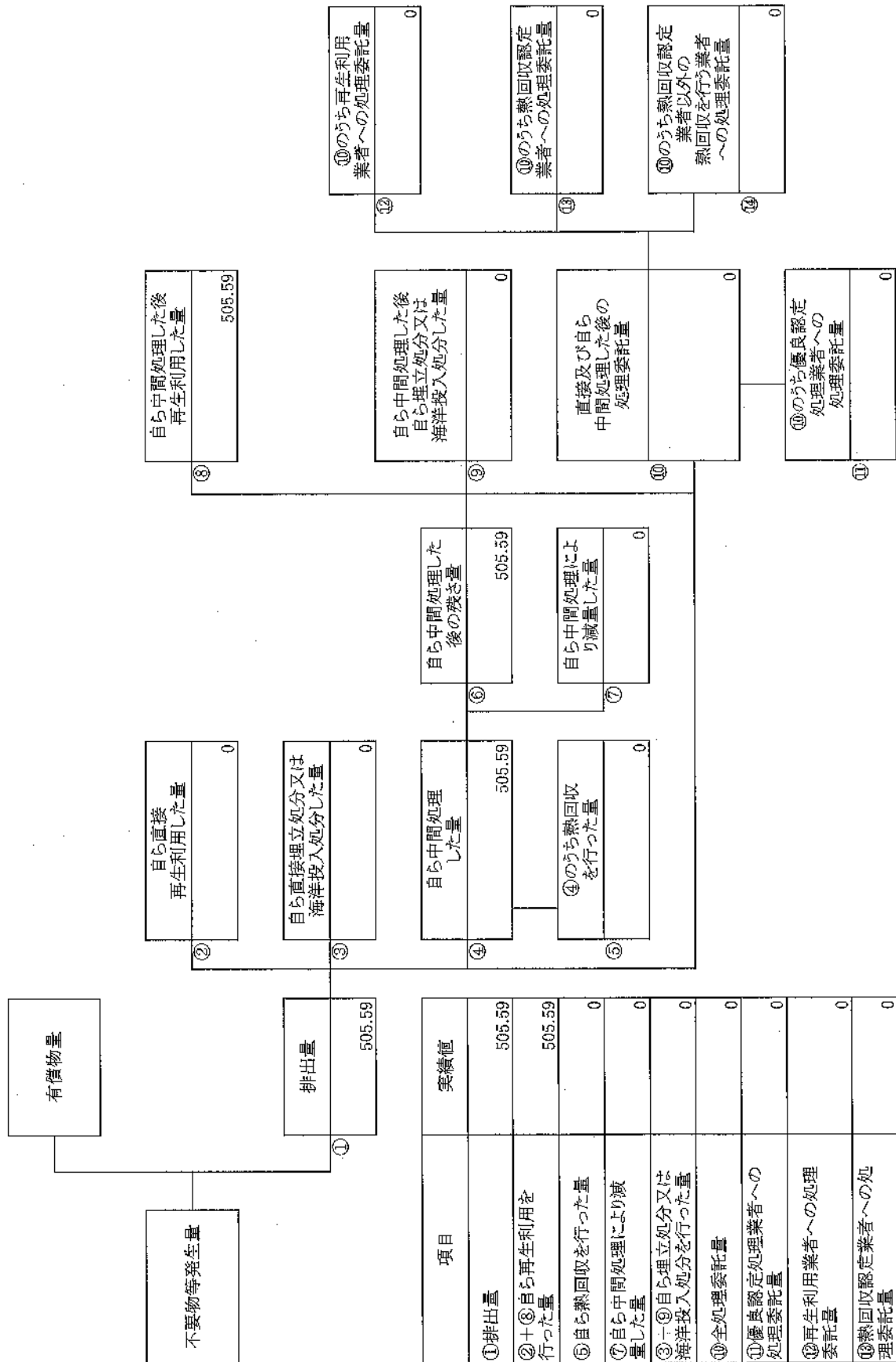
(産業廃棄物の種類：石綿含有産業廃棄物)

計画の実施状況



計画の実施状況

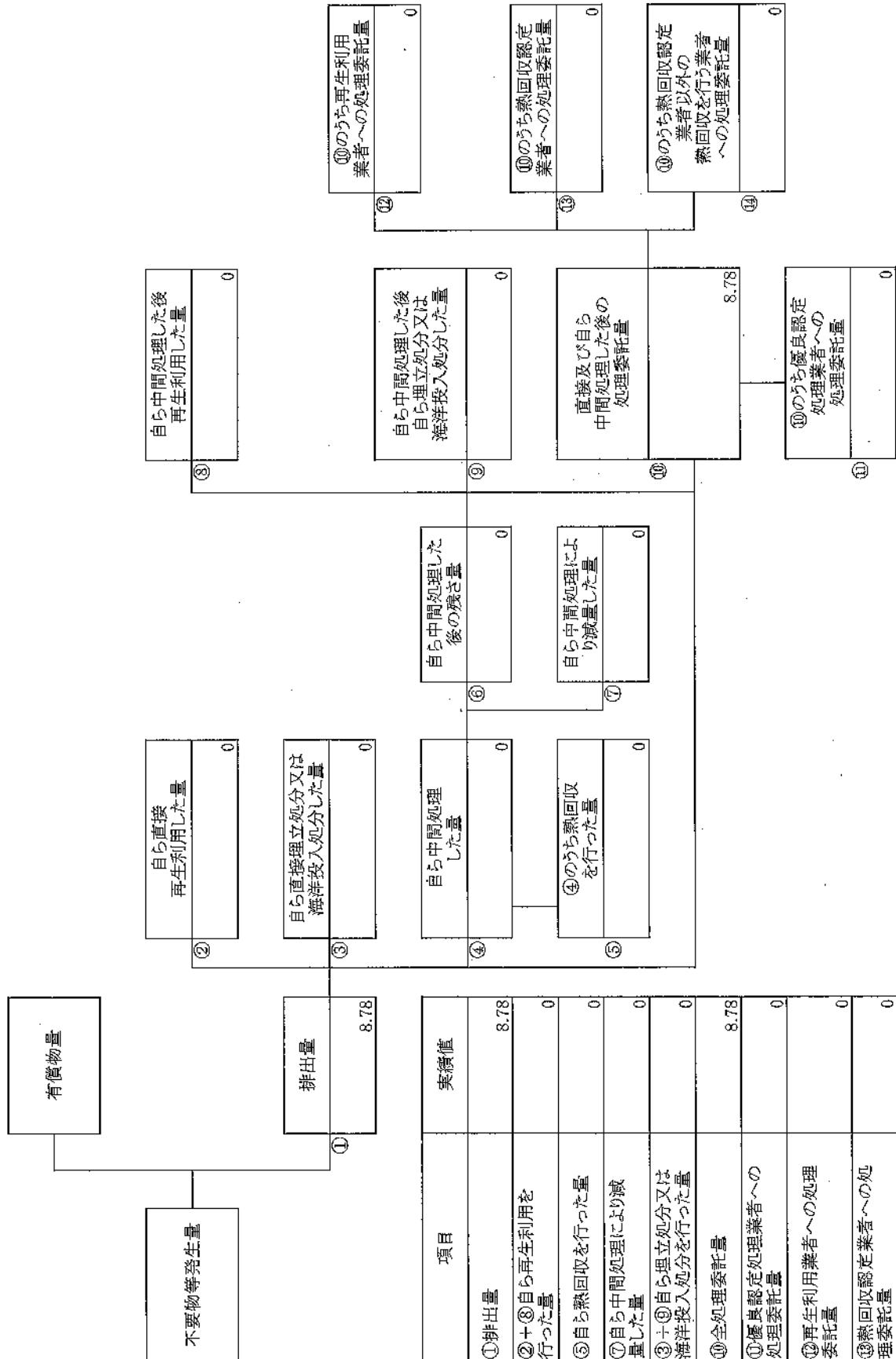
(産業廃棄物の種類: 木くず)



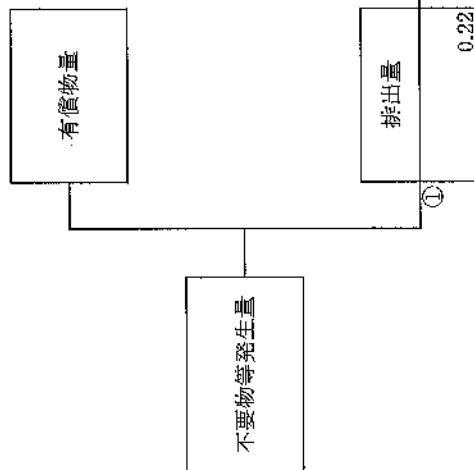
項目	実績値
①排出量	505.59
②+③自ら再生利用を行った量	505.59
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+④+⑥自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 繊維くず)



計画の実施状況



項目	実績値
①排出量	0.22
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑤自ら埋立処分又は焼洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0.22
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

②	自ら直接 再生利用した量	0
---	-----------------	---

③	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	0
---	-------------------------	---

④	自ら中間処理した量
---	-----------

④のうち熱回収を行った量	⑦
⑤	⑧

自ら中間処理した 後の残量	0
------------------	---

自ら中間処理した後 再生利用した量	0
----------------------	---

<p>自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量</p>	<p>⑤</p>	<p>0</p>
---	----------	----------

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑪のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	0
-----------------------------	---

⑪

⑩のうち再生利用業者への処理委託量	0
⑫	

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑬
--------------------	---

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。